

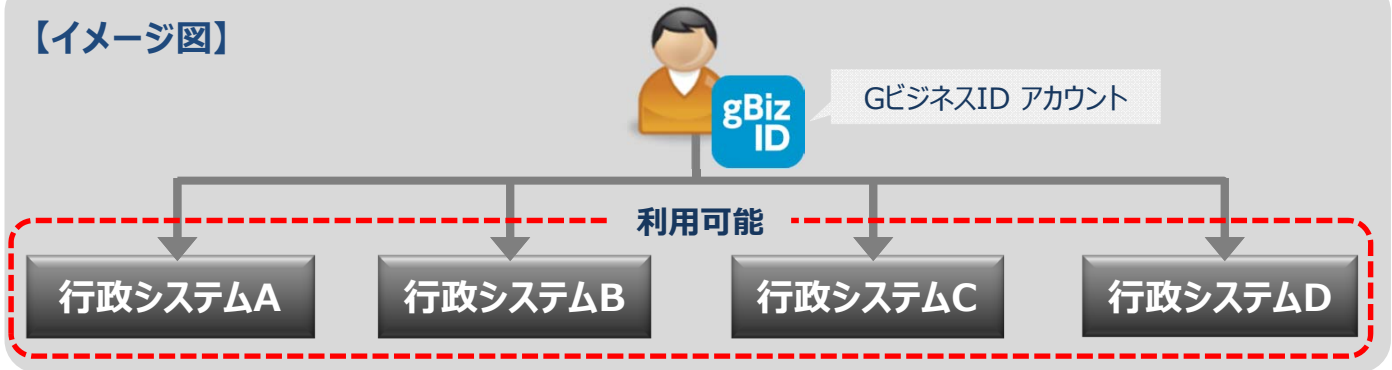
GビジネスIDについて

GビジネスIDの概要を説明します。

●GビジネスIDの概要

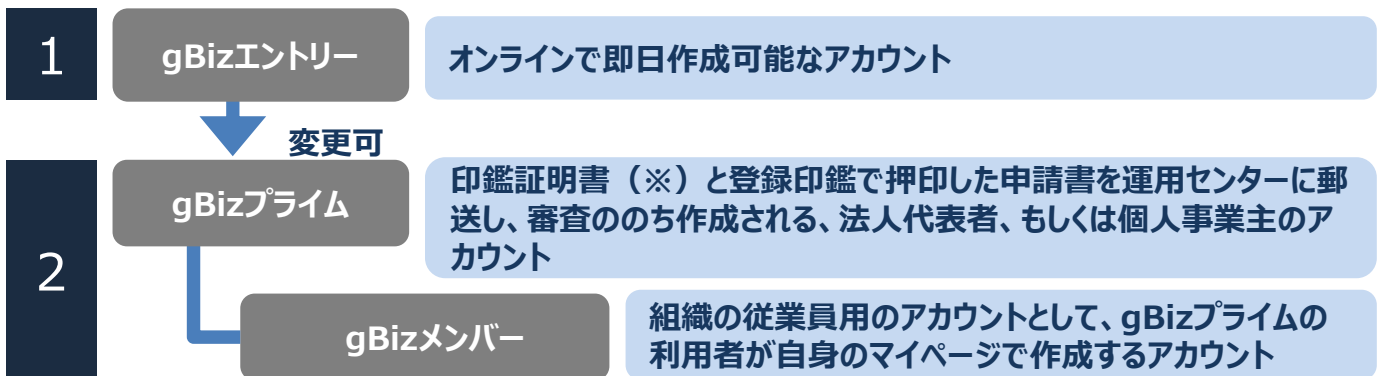
GビジネスIDとは、1つのアカウントにより複数の行政サービスにアクセスできる認証システムです。

【イメージ図】



●アカウント体系

GビジネスIDには次の3種類のアカウントがあります。



※個人事業主は、印鑑登録証明書が必要です。

●アカウント登録に必要なもの

GビジネスIDを利用するには、次のものがが必要です。

アカウント種別	メールアドレス (アカウントID)	操作端末	プリンター	印鑑証明書と 登録申請書	スマートフォン もしくは 携帯電話
gBizエントリー	○	○	×	×	×
gBizプライム	○	○	○	○	○
gBizメンバー	○	○	×	×	○

GビジネスIDシステムへのアクセス方法

●GビジネスID TOPページ

URL : <https://gbiz-id.go.jp>

GビジネスIDのTOPページは、アカウント作成、アカウント管理、および委任登録ができます。



アカウントを持っていない方から委任を受ける場合はこちら
※委任者／受任者、双方アカウントがある場合は、ログイン後に委任申請が可能です。

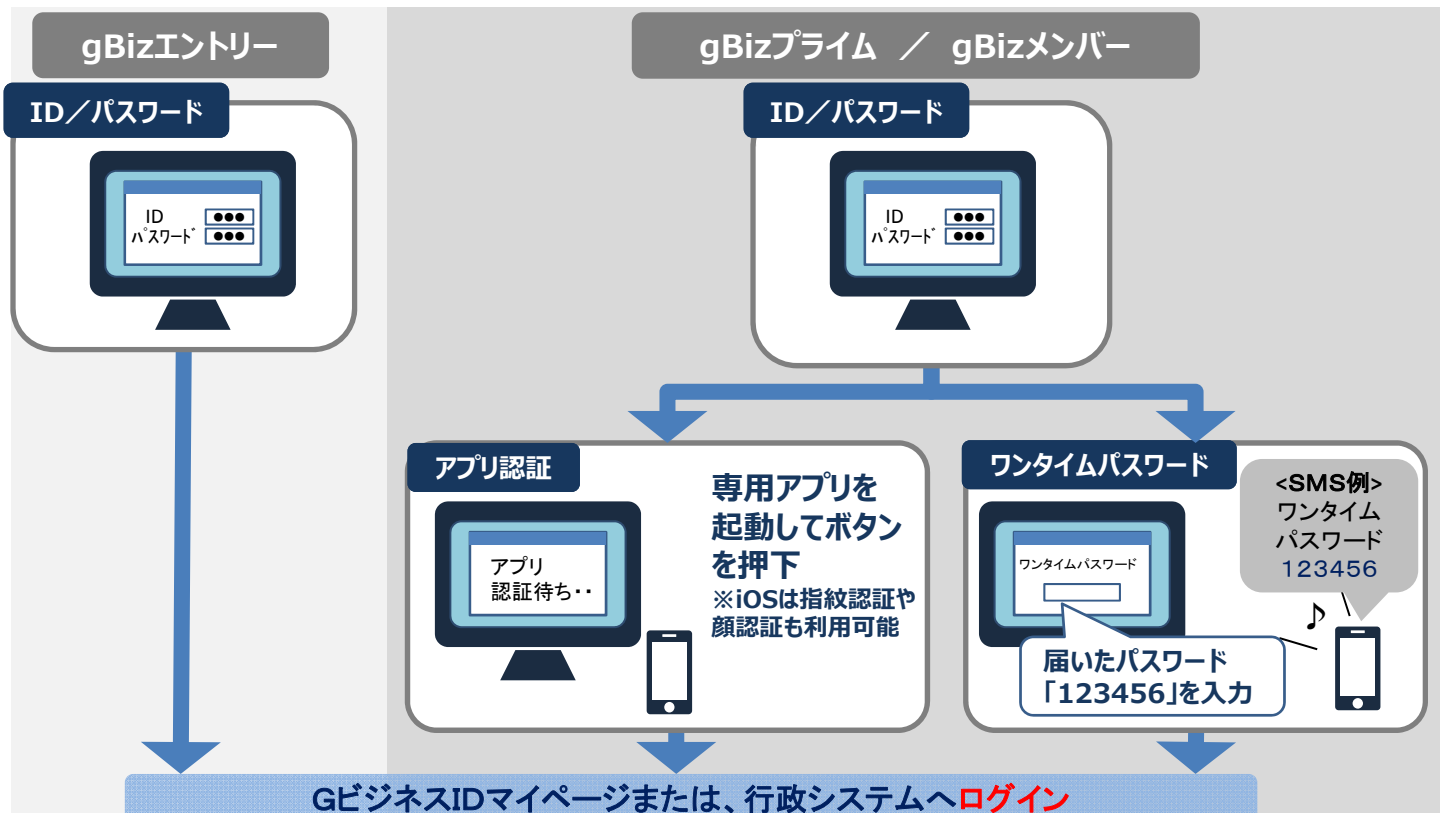
gBizエントリーを作成する場合はこちら

gBizプライムを作成する場合はこちら
※gBizエントリー作成後に、gBizプライムに変更することもできます。

アカウント情報を変更する場合はこちら
※登録情報が確認できます。

●アカウント作成後のログイン方法

gBizエントリーはID/パスワードのみでGビジネスIDマイページや行政システムにログイン可能です。
gBizプライムおよびgBizメンバーは、ID/パスワードに加えスマートフォンもしくは携帯電話を使用します。



GビジネスIDマイページまたは、行政システムへ**ログイン**

①gBizエントリーからgBizプライムに変更する(1/3) 書類審査：必要／審査期間：原則2週間以内

gBizエントリーからgBizプライムのアカウントに変更する手順です。

gBizプライムは、法人代表者もしくは個人事業主以外は作成できません。また、書類審査は原則、2週間以内です。ご注意ください。

1 【事前に】

gBizプライムの作成は次のものがが必要です。

① **スマートフォンもしくは携帯電話**
ワンタイムパスワードをSMSで受信します。

② **印鑑（登録）証明書と登録印**
申請書に押印の後、印鑑（登録）証明書と共に運用センターに送付します。

法人	印鑑証明書	代表者印
個人事業主	印鑑登録証明書	個人の実印

注意：発行日より3ヶ月以内の原本

2



① GビジネスIDのTOPページ
<https://gbiz-id.go.jp>
の「ログイン」ボタンを押下します。

3

GビジネスID

- ①「アカウントID」を入力します。
- ②「パスワード」を入力します。
- ③「ログイン」ボタンを押下すると、マイページに遷移します。

4

①左メニューの「gBizプライムに変更する」を押下すると、次の画面に遷移します。

5-A

法人の場合（個人事業主は次項参照）

次の項目が印鑑証明書の記載と一致していることを確認してください。

■ 基本情報欄

- ①「法人名」
- ②「所在地」
- ③「代表者名」
- ④「代表者生年月日」は印鑑証明書と一致するように入力します。
- ⑤上記①②が異なっている場合は、「法人情報更新」ボタンを押下し情報を更新します。

注意：①～④が印鑑証明書の記載と異なっている場合は、書類不備とみなされ審査に通りませんので、ご注意ください。

5-B

個人事業主の場合

基本情報	法人番号		
	法人名/屋号		
	所在地	都道府県	
		市区町村	
		番地等	
	代表者名	山田 太郎	
	代表者名フリガナ	ヤマダ タロウ	
代表者生年月日	2019 年 1 月 31 日		

※西暦で入力してください。

次の項目が印鑑登録証明書の記載と一致していることを確認してください。

■基本情報欄

- ①「所在地」
- ②「代表者名」
- ③「代表者生年月日」は印鑑登録証明書と一致するよう入力します。

注意：①～③が印鑑登録証明書と異なっている場合は、書類不備とみなされ審査に通りませんので、ご注意ください。

6

アカウント利用者情報	利用者氏名	山田 太郎	
	利用者氏名フリガナ	ヤマダ タロウ	
	利用者生年月日	2019年1月31日	
	連絡先郵便番号		
	連絡先住所	都道府県	
		市区町村	
		番地等	
	マンション名等		
部署名			
連絡先電話番号			

①アカウント利用者情報に誤りがないか確認します。

誤りがある場合は左メニューの「プロフィール変更」を押下し変更後に再度変更申請を行います。

7

SMS受信電話番号

①

※SMSを受信できる端末の電話番号を入力してください。

②

- ①SMS受信用のスマートフォン、もしくは携帯電話の電話番号を入力します。
- ②「申請」ボタンを押下します。

8

法人番号	
法人名/屋号	
都道府県	東京都
市区町村	小平市
番地等	
代表者名	山田 太郎
代表者名フリガナ	ヤマダ タロウ
代表者生年月日	1970年1月1日
代表者住所	
代表者フリガナ	山田 太郎
代表者フリガナ	ヤマダ タロウ
代表者生年月日	1970年1月1日
代表者電話番号	03-7000
都道府県	東京都
市区町村	小平市
番地等	
マンション名等	
部署名	総務部
SMS受信電話番号	
連絡先電話番号	

修正

- ①申請内容を確認します。
- ②問題なければ、「OK」ボタンを押下します。

9

申請書作成(情報入力) > 申請書作成(情報確認) > 書類送付

申請書をダウンロードし運用センターへ送付してください。

①

- ①「申請書ダウンロード」ボタンを押下します。
- ②表示された申請書を印刷します。



10

法人の場合

個人事業主の場合

- ①「作成日」欄に作成日を手書きで記入します。
- ②「実印欄」に法人の場合は「印鑑証明書」の代表者印、個人の場合は「印鑑登録証明書」の実印を押印します。
- ③記載内容と異なる連絡先に連絡希望の方は「連絡先担当者情報」欄を記入します。
- ④原本を下記送付先まで送付します。(申請書類はコピーして保管してください。)

種別	申請に必要な書類
法人	<ul style="list-style-type: none"> ・gBizプライム登録申請書(法人) ・印鑑証明書(発行日より3ヶ月以内の原本)
個人事業主	<ul style="list-style-type: none"> ・gBizプライム登録申請書(個人事業主) ・印鑑登録証明書(発行日より3ヶ月以内の原本)

【送付先】
 ・〒530-0003
 大阪府大阪市北区堂島3-1-21 NTTデータ堂島ビル16階
 経済産業省 GビジネスID運用センター宛

【注意】

- ・手書き修正された申請書は無効となります。
- ・印刷後、記載内容に誤りがあった場合は、マイページから「変更申請取下げ」ボタンを押下の後、再度申請を行ってください。
- ・送付した申請書類は、審査の結果、申請が却下された場合をのぞき、原則返却は行いません。

11

①審査に不備がなければ、原則2週間以内に、次のメールが到着します。

件名：【GビジネスID】gBizプライム変更申請の承認のお知らせ



②メールに記載されているURLをクリックすると、登録したSMS番号にワンタイムパスワードが送付されます。
 ※メールに記載されている有効期限内にURLをクリックしてください。

12

①登録したSMS番号にワンタイムパスワードが届きます。
 ②届いたワンタイムパスワードを入力します。
 ③「OK」ボタンを押下すると、gBizエントリーからgBizプライムに変更されます。



②gBizプライムを作成する(1/4) 書類審査：必要／審査期間：原則2週間以内

アカウントを持っていない方がgBizプライムのアカウントを作成する手順です。

gBizプライムは、法人代表者もしくは個人事業主以外は作成できません。また、書類審査は原則、2週間以内です。ご注意ください。

1 【事前に】

gBizプライムの作成は次のものがが必要です。

① **スマートフォンもしくは携帯電話**
ワンタイムパスワードをSMSで受信します。



② **印鑑（登録）証明書と登録印**
申請書に押印の後、印鑑（登録）証明書と共に運用センターに送付します。



法人	印鑑証明書	代表者印
個人事業主	印鑑登録証明書	個人の実印

注意：発行日より3ヶ月以内の原本

2



① GビジネスIDのTOPページ
<https://gbiz-id.go.jp>
の「gBizプライムID作成」ボタンを押下します。

3

①

①各項目を入力してください。

※法人番号が不明な時は、「法人インフォメーション」のページで検索できます。

<法人インフォメーション>
<https://hojin-info.go.jp>

②入力後は、印鑑（登録）証明書と情報が一致しているか確認します。
詳細は次項を確認します。

4-A 法人の場合（個人事業主は4-B参照）

次の項目が印鑑証明書の記載と一致していることを確認してください。

■ 基本情報欄

- ①「法人名」
- ②「所在地」
- ③「代表者名」
- ④「代表者生年月日」

※gBizプライムは代表者のアカウントであるため、③と⑤、④と⑥が一致している必要があります。

■ 利用者情報欄※

- ⑤「利用者氏名」
- ⑥「利用者生年月日」

注意：①～⑥が印鑑証明書の記載と異なっている場合は、書類不備とみなされ審査に通りませんので、ご注意ください。

4-B

個人事業主の場合

次の項目が印鑑登録証明書の記載と一致していることを確認してください。

■基本情報欄

- ①「所在地」
- ②「代表者名」
- ③「代表者生年月日」

※gBizプライムは②と④、③と⑤が一致している必要があります

■利用者情報欄※

- ④「利用者氏名」
- ⑤「利用者生年月日」

注意：①～⑤が印鑑登録証明書の記載と異なっている場合は、書類不備とみなされ審査に通りませんので、ご注意ください。

5

- ①規約を確認いただきましたら、チェックボックスにチェックをします。
- ②「申請書作成」ボタンを押下します。

6

- ①申請内容を確認します。
- ②問題なければ「OK」ボタンを押下します。

7

- ①「申請書ダウンロード」ボタンを押下します。
- ②表示された申請書を印刷します。



8

法人の場合

個人事業主の場合

- ①「作成日」欄に作成日を手書きで記入します。
- ②「実印欄」に法人の場合は「印鑑証明書」の代表者印、個人の場合は「印鑑登録証明書」の実印を押印します。
- ③記載内容と異なる連絡先に連絡希望の方は「連絡先担当者情報」欄を記入します。
- ④原本を下記送付先まで送付します。(申請書類はコピーして保管してください。)

種別	申請に必要な書類
法人	<ul style="list-style-type: none"> ・gBizプライム登録申請書(法人) ・印鑑証明書(発行日より3ヶ月以内の原本)
個人事業主	<ul style="list-style-type: none"> ・gBizプライム登録申請書(個人事業主) ・印鑑登録証明書(発行日より3ヶ月以内の原本)

【注意】

- ・手書き修正された申請書は無効となります。
- ・印刷後、記載内容に誤りがあった場合は、再度申請を行ってください。
- ・送付した申請書類は、審査の結果、申請が却下された場合をのぞき、原則返却は行いません。

【送付先】
 ・〒530-0003
 大阪府大阪市北区堂島3-1-21 NTTデータ堂島ビル16階
 経済産業省 GビジネスID運用センター宛

9

①申請に不備がなければ、原則2週間以内に、次のメールが到着します。

件名：【GビジネスID】gBizプライム登録申請の承認のお知らせ

メール文
② URL

②メールに記載されているURLをクリックすると、登録したSMS番号にワンタイムパスワードが送付されます。
 ※メールに記載されている有効期限内にURLをクリックしてください。

10

- ①登録したSMS番号にワンタイムパスワードが届きます。
- ②届いたワンタイムパスワードを入力します。
- ③「OK」ボタンを押下します。

① <SMS例>
 ワンタイムパスワード
 123456

11

GビジネスID

パスワード登録

パスワードを入力してください。

アカウントID
(メールアドレス) XXXXXXXXXXXX@sp

パスワード ①

パスワード (確認用)

OK ②

- ①これから利用するパスワードを設定します。「パスワード」および「パスワード（確認用）」を入力します。
- ②「OK」ボタンを押下します。

③gBizプライムのログイン方法（1/2）

GビジネスIDのマイページ、行政システムへのgBizプライムのログイン方法です。
gBizプライムは、ID/パスワードに加え、スマートフォンもしくは携帯電話を使った2要素認証を行います。

●GビジネスIDマイページにログインする

1



①GビジネスIDのTOPページ
<https://gbiz-id.go.jp>
の「ログイン」ボタンを押下します。

2



①「アカウントID」を入力します。
②「パスワード」を入力します。
③「ログイン」ボタンを押下します。

3

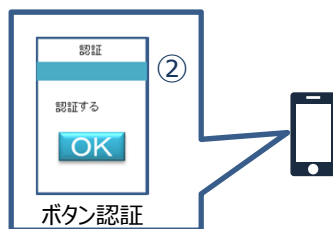
アプリ認証の場合

※「スマホアプリの登録方法と認証方法」を参照

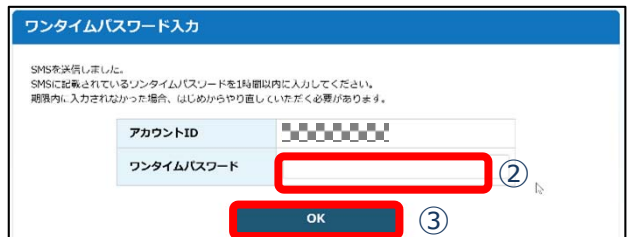
スマートフォンアプリ認証待ち

スマートフォンアプリ認証待機中です。

- ①専用アプリを起動します。
- ②認証します。
(iOSはパスコード認証、指紋認証、顔認証も可能)
アカウント情報を確認したり、変更することができます。



SMS 認証の場合



- ①登録したSMS番号にワンタイムパスワードが送付されます。
- ②届いたワンタイムパスワードを入力します。
- ③「OK」ボタンを押下します。
アカウント情報を確認したり、変更することができます。

①<SMS例>
ワンタイム
パスワード
123456

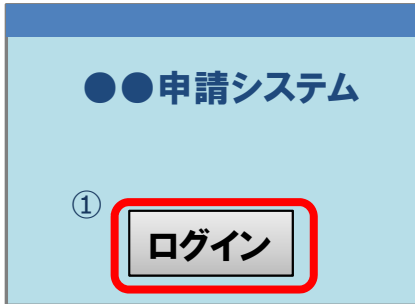
※初回ログイン時は「【GビジネスID】未登録端末からのアクセスのお知らせ」のメールが届きます。

③gBizプライムのログイン方法（2/2）

● 行政システムにログインする

1

<イメージ>



① 行政システムのホームページの「ログイン」ボタンを押下します。

2



① 「アカウントID」を入力します。
② 「パスワード」を入力します。
③ 「ログイン」ボタンを押下します。

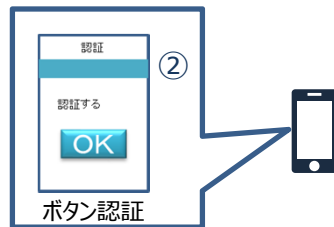
3

アプリ認証の場合

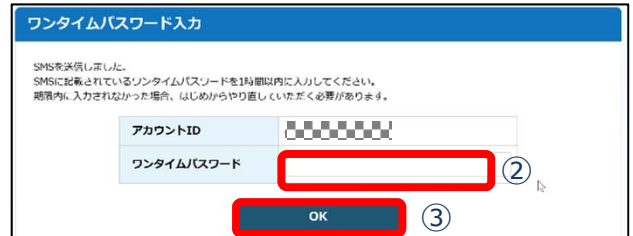
※「スマホアプリの登録方法と認証方法」を参照



① 専用アプリを起動します。
② 認証します。
(iOSはパスコード認証、指紋認証、顔認証も可能)
認証が成功すると、行政システムにログインすることができます。



SMS 認証の場合



① 登録したSMS番号にワンタイムパスワードが送付されます。
② 届いたワンタイムパスワードを入力します。
③ 「OK」ボタンを押下します。
認証が成功すると、行政システムにログインすることができます。

① <SMS例>
ワンタイム
パスワード
123456

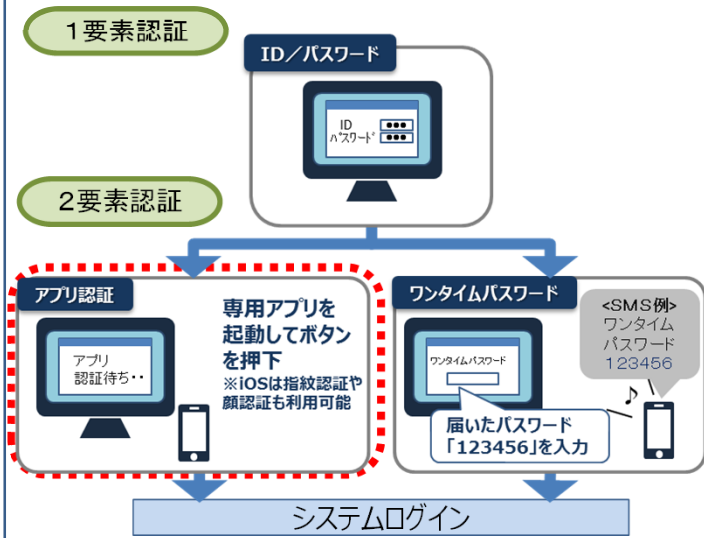


※初回ログイン時は【G Biz ID】未登録端末からのアクセスのお知らせのメールが届きます。

スマホアプリの登録方法と認証方法（登録方法）

gBizプライム・gBizメンバーの2要素認証にはSMS認証、またはアプリ認証を選択することができます。

1 本手順では、アプリ認証で使用するアプリの登録方法をご説明します。



2 ①アプリを入手します。

<iOS (iPhone) の場合>
AppStoreで「GビジネスID」と検索し、「GビジネスIDアプリ」をインストールしてください。

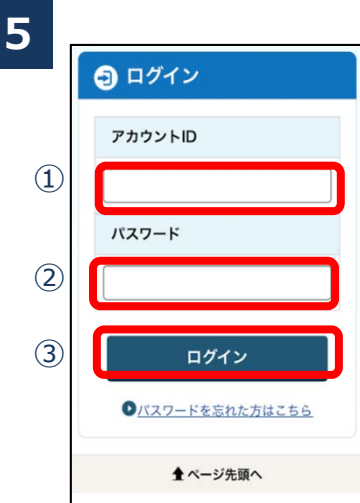
<Android OSの場合>
Google Play で「GビジネスID」と検索し、「GビジネスIDアプリ」をインストールしてください。



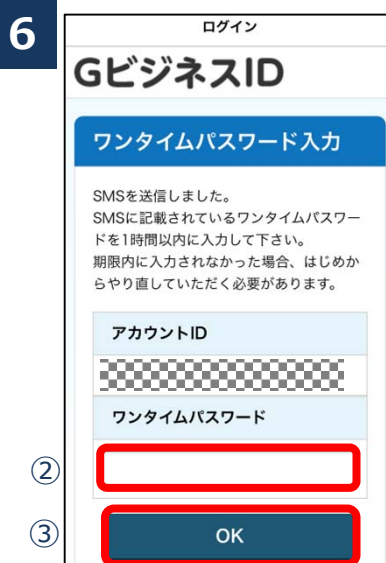
- ①アプリを起動します。
- ②利用規約を確認頂きましたら、「同意」ボタンを押下します。



- ①iOSの場合はプッシュ通知の受信の許可を確認するダイアログが表示されるため、「許可」を選択してください。



- ①GビジネスIDで登録したメールアドレス（アカウントID）を入力します。
- ②パスワードを入力します。
- ③「ログイン」ボタンを押下します。



- ①登録したSMS番号に6桁のパスワードが届きます。
- ②届いたパスワードを入力します。
- ③「OK」ボタンを押下します。

スマホアプリの登録方法と認証方法（認証方法）

1

ブラウザ

- ① GビジネスIDの認証画面で「アカウントID」を入力します。
- ② 「パスワード」を入力します。
- ③ 「ログイン」ボタンを押下します。

2

ブラウザ

- ① 認証待ち画面となり、スマートフォンに通知が届きます。
- ② アプリを起動します。
※この後は、端末の設定により3-A～3-Dのいずれかの方法で認証します。

GビジネスID
認証してくださ
い



3-A

Android

iOS (ボタン認証)

- ① 「OK」ボタンをタップします。「認証が成功しました」とメッセージが表示されると成功です。

3-B

iOS (FaceID)

- ① FaceIDによる認証を実施します。「認証が成功しました」とメッセージが表示されると成功です。
(失敗した場合はパスコード認証へと移行するため、パスコードを入力してください)

3-C

iOS (TouchID)

- ① TouchIDによる認証を実施します。「認証が成功しました」とメッセージが表示されると成功です。
(失敗した場合はパスコード認証へと移行するため、パスコードを入力してください)

3-D

iOS (パスコード)

- ① パスコードによる認証を実施します。「認証が成功しました」とメッセージが表示されると成功です。